

社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次

2015. 12
No.268

例えば、設備故障が多発すれば、不良品が流出する可能性は高くなります。

ですから、TPMを通して、設備故障をなくして、変化点が少なく、安定したラインにすれば良品を作ることができます。

品質とTPMについて

毎年一月は「品質月間」です。

全国統一テーマは、

「あなたが主役 みんなでつくる感動と安心

を！」

イナテック標語は、

「標準を守る作業」「ムダなし」「ムリなし」「苦

情なし」

品質大会でお話ししましたように、イナテックはTPMをベースとして会社を運営いたしております。

スニード「品質とTPM」の必要性について述べさせていただきます。

品質最優先はTPMがベースです。

受注につなげていくことがイナテックの使命です。感動していただき喜んでいただきたい」とまた次の

その後、会社が利益を出し、皆様の給料が上がり、「家族の方が幸せにならいくことができる」

目的です。

TPMの目標は、

・設備に強い人づくり

・製品に強い人づくり

です。

そして、これは間接の方々も製造設備に強くなつて下さい、製品に強くなつて下さい」ということです。

つまり、全社員の方々が同じ士気で徹底的に議論できる会社にする」とです。

そのためには、イナテック企業理念で申し上げている「自分を磨く、鍛える」といってい

ますので、この理解とご協力をお願いします。

い仕事をできる人になり、その集団を創りあげることです。

TPMを徹底して、

「こんな会社にしたい

私が毎週読んでいる「船井FAX」に某装置メーカーの記事が載っていました。

「某装置メーカーは四〇名いる従業員全員がメンテナンスを行うことができます。さらに自社製品だけでなく、他社製品であつてもメンテを行うノウハウを持っています。

また設計者全員が営業を兼務しており、装置メーカーにありがちな不況の谷の時であつても、社員が手持ち奉さたになる」とはあります。

この装置メーカーは営業利益率が二割近い高収益企業です。」

イナテックもTPMを徹底して、全員が習得し極める」とによつて、先程の某装置メーカーを目指せるわけです。とても具体的で分かりやすい事例で、是非実現させたいと思っておりま

イナテック社長塾開講

今月一二月より月に一回、課長代行の方々に入財育成研修を行います。

目的は、「何のために働くか」です。

それは、人とうながり、人に喜ばれ、そして世の中のためになること(仕事)を通して、「()の世に生まれた自分の役割を果たすため」ということです。

また、「できるだけ多くのお客様に喜んでいただく」ためであり、「自分に続く部下を育て、世のために役立とうとする人財を送り出す」ことです。

論語に次の言葉があります(致知二〇一五
年一二月号)

「其の身正しければ令せずして行われ、其の

身正しからざれば令すと雖(いえど)も從わず」

意味は「上にある者が正しければ命令しなくてもよく行われ、正しくなければどんなに厳しい命令を下しても、民はついてくるものではない」ということです。

つまり、「リーダーたる者、常に学ぶべし、だと思つております。」このようないで、社長塾を開講いたします。

幸い私は加齢が原因というのです。右腕の上腕三頭筋はよくありませんが、そのまわりの筋肉を鍛えておりますし、左腕は健在です。まだ五体満足だと思い頑張りますので、応援下さい。

私の右腕

私の右腕の上腕筋は第四頸椎筋萎縮症で、皆様にご迷惑をお掛けしています。

なにせイナテックの一〇〇周年を九九才で見届けるためにも頑張ります。

社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次

2015. 11

No.267

が必要だと思つております。

また、教える人について言えば、『育成のプロ』を育てる必要があります。その一案として、『一人三役』をまず管理者の人やスタッフの方々に担当いただき、二〇一六年度中に育成のプロ、すなわちそれぞの必要な教育に応じたトレーナーを誕生させます。

そして、社員の皆さんには入社時の導入教育のみではなく、繰り返し基礎教育を行わせていただき、ベースの強いイナテックにしたいと考えております。そのことがTPM優秀賞ワールドクラス挑戦へのロードマップの基礎となると信じております。

「安全に！」
「安全に！」

一人三役
今年のテーマは『育』です。これは永遠のテーマかもしれません。イナテックの将来を考えると、もうと社員の方々の基礎教育をし続ける必要があり、仕組みを構築せねばならないと考えております。

イナテックが考える基礎教育とは、一般社員の方々に対しては、
一、イナテック企業理念
二、加工技術
三、測定技術
管理者に対しては、前述を含め、
一、企業理念をふまえたリーダーシップ教育
二、財務管理教育

心の動搖やいろいろな事が重なり、不安全行動を起してしまったわけですが、TPMセミナーの基本に戻り、「機械清掃や機械に手を入れる時には、必ず自動運転停止を行う」という行動を再度学んでください。

このことは製造の方々のみでなく、間接の方々も含め五〇〇名の社員全員学び直してください。そして「これで良いのか？」と現場を見て議論をしてください。

社員の方々の安全があつてはじめて企業が成り立つわけです。

語障害、聽覚障害、右手障害という重い後遺症を残す。

「もう死んだ方がました」という深い絶望感の中、残った左手を使って絵と詩を表現し始める。

言葉全般に障害を持った私は発病の時は、

「これからどう生きていけばいいのだろう」と不安でいっぱいでした。しかし今、下手な絵と文字

を表現し生活をしています。この不自由さが私に言葉の美しさと重さを教えてくれた。

そう考えてみれば、一生を通して何が幸いだかわかりません。意味のない出来事は一つもないと思います。

「神様 試練をありがとうございます」

たけ

「食得者、分金恨不得玉、封公怨不受民、權豪自甘乞丐。知足者、豪傑自於青雲、布袍幾於狐貉、編民不讓王公。」

「得るを貪る者は、金を分つも玉を得ざるを恨み、公に封ぜられるも侯を受けざるを怨みて、権豪も自から乞丐に甘んず。足るを知る者は、豪傑も青雲より自じとし、布袍も狐貉より懲なりとして、編民も王公に譴らす。」

あなたの幸せは

「目が見えること 耳が聞けること

話をできる」と 手が動くこと

足で歩ける」と 呼吸ができる」と

心臓が動くこと 自分でうんこができる」と

事故も起きず大きな病気もせず

今一度、五体満足で生きているとの幸せに感謝せねばと思っております。

今の幸せを数えたらきっと数えきれない
幸せとは手に入れるものでなく

望むものでなく

気づくもの

だけ

良次

（人間の欲求には限りがない）物を得たいと欲ほる者は、金を分けてもらつても、その上の玉をもあえなかつたことを恨み、公爵の爵位を与えられても、その上の領土を持つ諸侯にしてくれなかつたことを恨む。このようにして権門豪家でありながら、我からこじき同然の心ねに甘んじてゐる。（これに反して）、ほとほと満足することを知る者は、あかざのあつものでも、よい肉や米よりもじらそりであると思ひ、布を作つたとてらを着ても、高価な皮ごろもよりも暖かいと思ふ。このようにして貧しい庶民でありながら、心ねは王侯貴族よりも満ち足りてゐる。

社員の皆様へのメッセージ

「教育は強制から始まる。」

株式会社 イナテック
代表取締役社長 稲垣 良次

2015.10
No.266

これは、致知二〇一五年一〇月号の安井幼稚園、安井理事長のインタビュー記事にあります。「education」の原語であるラテン語「educe」は、いろいろな質質を引き出すという意味だそうです。

“育”

イナテックの今年のテーマは、育です。

これは、せつかく御縁のあるた社員の皆さんを「育むきる」と、そして、「育むさる」ということです。この双方の努力と覚悟があつてはじめて、育が成立すると考えております。

例えば、朝起きたら「おはようございます」と挨拶をする。病気の人には「お大事に」と言う。人の話を聞く時は背筋を伸ばし、座とした姿勢で相手の目を見て静かに聞く。電車やバスでお年寄りが来たら席を譲る……など。

そういう型を身につけて、幼児を人としての軌道に乗せていくことが教育の第一歩です。教育とは強制から始まるのです。

強制といつても無理やりさせるのではなく、徹底して先生や年長の子の真似をさせるのです。

二〇一五年四月一日付日本経済新聞の春秋欄に元経団連会長の土光敏夫氏の言葉が載っていました。「立派な教育投資も猛特訓もない。鍵は上司と部下が毎日通う職場そのもの、毎日の仕事そのものだ」と……。

です。逆に「強制」とか「型」にはまる」というのは悪い言葉というのが一般の風潮です。

これはとんでもない話で、書道にしても音楽にしても、型を否定したのでは教育は成り立ちません。

子供のしたいようにさせる」と、勝手にさせることを自由、個性だと櫻木進えている。だから授業中に自分の席に座らず、教室を走り回っている子を、それが自由、個性だとして叱らない、放つたらかしにしている。また、徒競走で順位をつけると子供の心に傷がつくから、少し手前で止めて、手を繋いでゴールする。それが平等だと思ってる。

そういう表面的な価値観を叩き潰さないと、日本は立ち直れないと思っています。

私が企業理念の中で述べさせていたたいていることと、今年の「育」について、この安井理事長の思いが重なってきましたので紹介させていただきまました。

ところが今の日本の社会全体を見ると、「自由・平等・個性」という三つの言葉が流行り文句

風邪の季節のエチケット

目の前でズズッとやられると、一気に幻滅するよ」

朝夕めつきり涼しくなつてきました。風邪をひいてる人も増えてきました。そして「JAPAN CLASS」に載っていた松本百合子さんの「日本レガント事情」を皆さんに紹介させていただきます。

日本で生まれ育った私は、人前で鼻をかむのは失礼な」とと思つて長いと生きてきたといふのに、今では鼻をかみたくなると、どこででも迷わずティッシュを取り出し、鼻をかむ。しかも勢いをつけて。

フランス人が躊躇なく人前で鼻をかむのは、実は話し好き以前に絶対的な理由がある。鼻をかまづに「ズズッ」とするのは、お行儀が悪い。下品で汚らしく、人を不快にするとされている。「日本の女の子はみんなかわいいけれど、絶対にやめてほしい」とある。鼻をする」と。日本は街を歩けばティッシュが手に入る国なのに、どうして使われないのか。どうでもかしでも鼻をすすっている。無骨な男たちならともかく、一点の隙もないようなおしゃれをした女の子に

私は彼らの発言を苦々しい気持ちで受け止めながら、鼻のかみ方をケースバイケースで使い分けることにした。

「フランス人と一緒のときは食事中であっても「失礼」と前置きした上で、「チノン」と一気に済ませる。実はその方が見ている側にも本人によ

二九

進歩處、便恩退歩、庶免觸藩之禍。着手時、先圖放手、機脱騎虎之危。

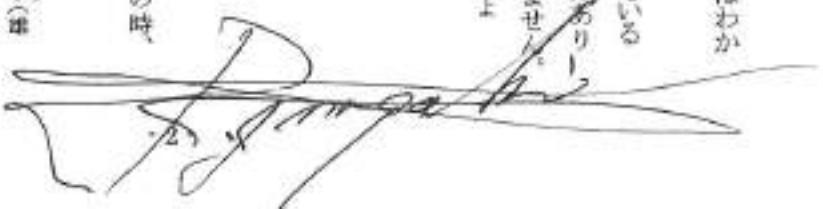
歩を進むるの處^上、便^下ち歩を退くを思わば、庶^上免^下觸^上藩^下之禍^上を免^下るの福^上を免^下る。手を着くるの時、先^上手を放^下つを圖らば、難^上に虎^下に騎^上るの危^下きを脱^上れん。

一 薩に触る——雄羊が垣根に角を突つこんで、進むことも退くこともできない。易經大壯卦に「羝羊^(雄羊)触^(壁)而^(也)進^(進)こと能^(能)わ^(也)ず、進^(進)むこと能^(能)わ^(也)ず」(七六)とある。一 虎に騎る——虎に乗ると、下りれば虎に食われる。勢いに乗ると、途中で止められないことに陥れる。五代史に「唐鷹頭^(唐鷹頭)の御^(御)者^(者)、其の故人子弟に語りて曰く、吾^(吾)天子を^(也)抜^(取)けて天下を取る。今、大功^(大功)に就^(り)りて、群小交^(也)も與^(る)。吾^(吾)これを避け培りて鎮陽を守^(ら)んと欲す。虎^(虎)わくは、掲^(も)を免^(れ)ん、可^(か)ならんか、と。故人子弟對えて曰く、唐語に曰く、虎に騎る者は勢い下るを得ず。と。今、公の權位^(也)に陥^(れ)けれども、下に^(也)多^(多く)に^(も)悔^(も)多^(い)し。一たび其の勢を失^(れ)ば、よく白から安からんか、と」(郭忠恕)^(也)とある。

处世に当たつては、一步ふみ出すところで、そこで一步退く算段をしておけば、なんとか、向う見ずに進んだ雄羊が垣根に角を突つこんで進退ぎわまるような、災いを免れられるであろう。また、事業に当たつては、いざ着手するときに、まずその事業から手を引くときの工夫をしておけば、それでこそ騎虎の勢いでみすみす陥るような、危険を逃れられるであろう。

つても、さいぱりするということも今ではわかる……。

世界中には、⁽¹⁾のように考える人たちもいるということです。知つておいて損する」とはあります。文明國では当たり前かもしません。これからよく注意をして、觀察し学びましょう。



社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次

2015.9
No.265

の生活を守るために、会社が利益をあげ続
けなければならない」ということです。

この地鎮祭を通りなく済ませることができるま
したのも、ひとえに鳥取県平井知事様、鳥取市
深澤市長様、各お取引先様のご支援のおか
げと深く感謝いたしております。

また着工に先立ちまして、計画段階から多
くのご協力を頂いた大和ハウス藤谷専務様には
改めて御礼申し上げます。

工事をお引受け頂く大和ハウス様は業界で
も屈指の施工実績を誇る企業であり、私ども

も絶大な信頼を寄せているところです。いま
す。

皆様にはこれから8ヶ月にわたり、「尽力を
お願いすることになります。工事の安全と建物
の無事完成を心よりお願いいたします」で、私か
らの挨拶とさせて頂きます。

どうかよろしくお願い申し上げます。

鳥取工場地鎮祭あいさつ

先月四日に行われた鳥取工場地鎮祭のあい
さつを掲載いたします。

私どもにとりまして、この鳥取工場は中国地
区における製造の拠点としてだけでなく、事業
継続計画拠点としての役割を担っております。

また、鳥取県と鳥取市に人材雇用・人材育
成・自動車部品製造技術・管理技術を根づかせ
定着させ、鳥取県民・市民の方々の雇用や人

材育成など皆さんと一緒に会社を発展させて
いくことがイナテック鳥取の基本的な
目的は社員の生活を守ることです。そして社員

の生活を守るために、会社が利益をあげ続
けなければならない」ということです。

八月一四日付日本経済新聞に「インシグニシ
社長になられた伊原保氏の記事がありま
たので、少し紹介させていただきます。

「まず行動」の現場主義

東邦出版「JAPAN CLASS」に、外国人
が称賛する日本の「交通機関の正確さ」について
書いてありました。外国人の意見として、

外国人から見た「ツボンは素敵だ

書いてあります。「3分遅れでも遅延のお詫びのアナウンスが流
れる。」

「飛行機の定時到着率も世界最高水準だ。」

「現場主義の『現地現物』と、『スピード重視』
の姿勢は変わらない。」「課題は火事と同じ。家
が火事ならすぐ消すのに、会社だと原因や誰
が消すべきか考えてしまう。『まず行動を』と訴
える。」と伊原社長はおっしゃっていました。

「社員の皆様へのメッセージ6月号」の付録で
付けさせていただいた「創業の原点」を思い出し
ました。創業者の邦松会長の口ぐせが「すぐ動
け」でした。

「自らが先頭に立ち、率先垂範で業務に邁進
する」と

まさしくイナテックの創業のDNAであります。イナテック社訓「和と実行」…みんなで仲良
くすぐ実行せよ、というDNAを伊原社長の記
事より思いを新たにいたしました。

「日本はとんでもなく効率的なインフラを有

している。どれだけ時間が節約できているのか。」

「アメリカ人
「ニューヨークなんか5分遅れが当たり前だ。
30分たつても来ないときもある。」

「新幹線の時刻表を見ても、最短でわずか3分で次発が出ている。」

日本では電車は時刻表通りに来るとは当た

えます。

「カナダだと20分以内なら定刻扱いで、45分遅れると遅延証明書をくれる。」

「列に並ぶ」といふことは、文明の偉大な成功のひとことだ。」

「日本に本当に引け超したくなつた」

ユースになる。一

二八

熱は必ずしも除かずして、而も此の熱惱を除かば、身は常に清涼台上に在らん。窮は遠るべからずして、而も此の窮愁を遣らば、心は常に安樂窓中に居らん。

自然の暑さは必ずしも除くを要しないが、(暑ければ暑いでよいのである)、ただ、この暑さを気にして思い悩む心をさえ消すことができれば、その身は常にさうはりした涼み台の上にいる気持になれる。また、現実の貧しさは追い払うことはできないが、(貧しければ貧しいでよいのである)、ただ、この貧しさを気にして悩む心をさえ追いやることができれば、その心は常に安楽な住家の中にいる気持になれる。

社員の皆様へのメッセージ

京セラ 稲盛名誉会長
「線の切れたレコードのように何回も言わな
きやあかん。」

イナテック100周年を目指して

株式会社 イナテック
代表取締役社長 稲垣 良次
2015. 8
No.264

日本電産 永守会長

「1日に100回同じことを伝えています
か。」

松下幸之助氏

「3年間毎日同じ話を伝えていますか。」

セコム 飯田創業者
「延べ100万回目と目を合わせて伝えていますか。」

社員の皆さんにおかれましては、この勉強の

2051年にイナテックは100周年を迎えま
す。(今年から36年後です)

100周年の2051年には2度目の下りMワ
ールドクラスを受賞したいと大きな目標を掲げ
ております。

右記の書の中に『社長の思いや考え方を社員に
浸透させるには』という項がありました。
そこには『エビングハウスの忘却曲線』というグラ
フがありました。

聞いた話は、1時間後には56%忘れる

1日後には74%忘れる
1か月後には79%忘れる

というものでした。
そして、偉大な経営者の方々は本当にすば
らしい言葉をおっしゃっています。

この「エビングハウスの忘却曲線」のようにイ
ナテック社員の皆さんに伝えさせていただき
ます。

そして、イナテックグループの社員の皆さん
も自身を成長させると「これは、イナテック
が成長する」とだと思いますので、よ
ろしくお願いいたします。

私が私の役目と聞いて、ここに書かせていただき
ました。

後から来る社員のために

社員の皆さん『イナテック100年企業』を日
何のために我々は働いているのか
何のために人間性を向上させているのか
何のために苦労しているのか
何のために今我慢しているのか

坂村真民先生の詩を参考にさせていただき、
イナテックバージョンを私(稻垣良次)が作成いた
しました。

指して、「後から来るあの可愛い社員のために」
いい会社を残したいと思つております。
皆さんご協力をお願いいたします。

後から来る社員のために

工場を、技術を深化させておくのだ

TQMを通じて現場をきれいにしておくのだ

ああ 後から入社してくれる者たちのために

苦労し、我慢し、全社員が

全力で改善し続けるのだ

あとから あとから続いてくる

あの可愛い社員たちのために

皆さんそれぞれ自分にできる行動をしてゆ
くのだ

そして、いい会社をつくるのだ

隠逸林中無榮辱、道義路上無炎涼。

二七

隠逸の林中には榮辱なく、道義の路上には炎涼なし。

一 隠逸——世俗を汚れ避ける。二 林中——山林に隠れるのでいう。次の「路上」に対する。三 炎涼——
温かさと冷たさ。人情の厚い薄い。

(榮譽や恥辱は世俗の生活に見られる事で)、世俗を逃れて山林に隠れるとなれば、榮譽や恥
辱などいうものはない。(人情の変化は小人の交わりに見られる事で)、道義をもって交わる路
上となれば、人情が温かくなったり冷たくなったりする変化などいうものはない。

稻垣 良次



社員の皆様へのメッセージ

・製造設備に強い人づくり
・製品に強い人づくり

製造の方々は当たり前ですが、特に事務間接の人たちも「製造設備に、製品に強くなつて下さい」ということです。

株式会社 イナテック

2015.7
No.263

代表取締役社長 稲垣 良次

（略）

全国安全週間

七月一日から七日まで、厚生労働省が主唱する「全国安全週間」実施されました。

今年度の全国統一スローガンは、

「危険見つけみんなで改善

意識高めて安全職場守ります。

六月度は安全週間の準備期間で、イナテック

も六月二〇日にイナテック安全大会を開催いたしました。

その中で説明させていたいことは、

「イナテック安全大会なのに、なぜTPMなの？」

といふことです。

「安全第一はTPMがベースです。TPMの目的としては、

くなつてほしいかというと、事務間接の人たちは、製造部門のサービスを担当しているからです。イナテックは製造が利益を生む部署なのです。なぜ事務間接の方々も製造設備・製品に強くなつてほしいかというと、事務間接の人たちは、

製造部門のサービスを担当しているからです。イナテックは製造が利益を生む部署なのです。

べテランの社員さんも「しっかりと教えましたか」「我流で教育していませんでしたか」等々『育てる・育ちかる』の原点に返つて対策をしなければなりません。

強制劣化型故障のもう一つは、一般的に言う「設備故障」です。

刃具欠け、メンテ不良時、つまり給油・点検などができなかつたために故障させてしまったものや清掃が行き届いていないために起きたものが強制劣化型設備故障なのです。

ある事例を紹介します。

イナテックのある機械の運転時間が17万時間で故障し、同型の機械がイナテックの別の部署では1万9千時間で故障し、更新の申請が出てきました。

（略）

ところが、強制劣化型故障をよく考えてみると、操作ミス（ぶつけた・ソフトの選択を間違

一が推奨する4万8千時間は持つはずです。二

えた・治具を落とした・製品をつけ間違えた・製品を落としたなどによる故障まで「設備故障」とカウントしていた事がわかりました。

これらの操作ミス等、人が起こした事故は設備故障対策ではなく、育ちかる対策が必要ではないでしょうか。

の1万9千時間での故障はメンテの仕方の悪さなのです。もっと勉強して、自主保全をしつかりやり、イナテックのチャンピオンデータまで『使いきる』事がTPMを導入した意義そのもので、イナテックのノウハウだと思います。

イナテック社員全員が製造設備に、製品に強い人になって下さい。我々が目指すは「TPMワールドクラス」なのです。

稻垣邦松会長

発明奨励功労賞受賞

去る六月十七日、全国発明表彰式が常陸宮殿下並びに同妃殿下の臨席のもと、ホテルオーラ東京にて行われ、稻垣邦松会長が「発明奨励功労賞」を受賞されました。

忙處不亂性、須間處心神養得清。死時不動心、須生時事物看得破。

忙處に性を乱さざらんとせば、須らく聞處に心神を養い得て清かるべし。死時に心を動かさざらんとせば、須らく生時に事物を看得て破るべし。

一 開處——ひまなところ。「開」は開く同じ。二 養い得て清し——よく鍛錬しておく。三 事物を看得て破る——よく物事の道理を看破しておく。死生の理を悟っておく。

邦松会長の功績は大きく、発明協会愛知県支部理事を三十年間にわたり務められ、西尾市少年少女発明クラブの設立にあたっては、主導的役割を果たされました。また、地域の発明くふう展の審査にも携わるなど、青少年の創造性の開発、育成にも貢献され、二回に受賞の運びとなりました。

邦松会長、永年のおつとめ、御苦労様でした。
これからも健康には留意していただき、ご活躍を期待しております。

いつまでも我々の籠であつて下さい。
ありがとうございます。

社員の皆様へのメッセージ

鳥取調印式イナテック代表あいさつ文

株式会社 イナテック

代表取締役社長 楠垣 良次

2015.6
No.262

「本日」に至るまで平井知事様、深澤市長様をはじめ、県や市の職員の方々に大変お世話になりました。

イナテックは、このたび鳥取県鳥取市に新拠点を構えることを決定いたしましたので、その旨を報告させていただきます。

イナテック、鳥取県に新拠点

去る4月27日に鳥取県鳥取市に「進出させていただきました」という調印式を行いました。
鳥取県知事 平井伸治様と鳥取市長 深澤義慈様の一出席を翫り、無事調印式を終えることができました。

イナテックは愛知県西尾市で自動車用トランスマッキンション部品製造、並びに試作開発事業を行っております。

2010年より事業継続計画(BPC)を展開しており、海外拠点の整備や地震などによる被災対策困難工場の閉鎖および社員の直接雇用化を進めています。一定の成果を上げてまいりました。

記者会見では、新聞社が6社、テレビ局、ラジオ局が4社と大変大勢の方々に集まっていた

大きさを肌で感じましたし、責任の重大さも痛感いたしました。

さらに昨今では、新たな課題として愛知県内での人材確保が非常に難しくなってきており、また東日本大震災以降、多拠点化による代替生産の要求も高まっています。そのため事業継続(BPC)の見直しを検討してきました。

一方、事業拡大を推進してきた精密砂型鋳造や同時5軸加工機を利用した試作開発事業

は好調であり、今後も売上げの増加を予測しております。

そこで、生产能力增强のため人材などのリソース確保が必要にならざります。

鳥取県様では、電機産業に替わり航空機部品、自動車部品さらには医療系などの製造業の積極的な誘致を進めてみえます。

また、機械工業系の教育においても大学や求職者向け職業訓練機関で強化をされ、イナテックの事業領域に関連する優秀な人材が豊富な地であると考えています。

さらに、鳥取県は愛知県のイナテックから輸送の利便性を考慮した地域のなかでも地震の心配が少ない地域になります。

以上のようないい条件を考え、イナテックは鳥取県鳥取市に試作開発事業などを皮切りに、新拠点を構える運びとなりました。

イナテックグループの拠点の分散により、引き続き事業継続計画(BPC)を推進して経営の安定化を図ります。また、鳥取県においての雇用創出と地元経済の発展に貢献したいと考えておりますので、今後共に指導ご鞭撻をお願いいたします。」

社員の皆様へ」の文章を読んでいたとき主旨を理解してもらい、イナテックグループとして皆で頑張っていきましょう。よろしくお願ひ致します。

二五

争先的徑路窄、退後一步、自寛平一步。濃艶的滋味短、清淡一分、自依長一分。

先を争うの徑路は窄し、退き後ること一歩なれば、自から一步を寛平にす。濃艶の滋味は短し、清淡なると一分なれば、自から一分を悠長にす。

「猿路——ごみち。伊川翠塘集卷六、「仁者吟」にほほ同窓の詩がある。= 寛平——広く平らか。= 淡——軽くあっさり。

一步を先んじようと争う小路は、ひとく狭い。そこで人より一步だけ退いて通るようにすれば、自然に一步のぶんだけ広く平らかになる。また、あまり濃厚な味のうまさは、長続きはしない。そこで人より一分だけ軽くあっさりするようにすれば、自然に一分のぶんだけうまさが長続きする。

創業の原点

vol.④

和と実行をDNAに

「和と実行」。これは父が昭和二十六年に当社を創業した時から、怠ども大切にしてきたDNAです。

朝鮮動乱で経済が活況を呈する中、自ら商売を手掛けたいと考えた父は、鉄工所勤務で培った切削加工技術を武器に、水道ポンプの柄の加工を営む会社を起業しました。当時の社員はまだ数人しかおらず、全員住み込みで働いていました。

創業の翌年に生まれた私は、皆さんと母のつくる料理を囲み、よく一緒に遊んでもらう中で、父母を中心とする心地よい一体感を感じながら育ちました。

時代は織維産業の全盛期でしたが、先見の明のあつた父は、

トヨタ自動車様のお膝元である地元愛知の地の利を生かし、

日頃から深夜まで一所懸命働く姿を見て育った私は、大学卒業後、何の迷いもなく当社に入社しました。入社後は厳しい現場仕事を経験し、お得意先を回り、様々な勉強会にも参加して経営者としての素養を磨きに磨きました。

ところが次第に、経営のやり方を追って父と衝突をするようになります。親子が事あるごとに口論を繰り返すため、

百年企業を目指して

確かな技術と磨かれた心で社会に貢献

株式会社イナテック
代表取締役 稲垣良次



確かな技術と磨かれた心で社会に貢献

社内の動揺は広がりました。このままではいけない、と危機感を募らせた私は、ある日意を決して、自分に経営を任せてほしいと父に訴えました。

「いいぞ、やってみる」

私の予想に反して、父はすんなりと私に経営を譲ってくれたのです。平成二年、三十八歳の時でした。

創業当初、幼い私の手を引いてお取引先を訪ねていた父が、私の社長就任後は経営に一切口出しをしなくなりました。その父の気持ちを推し量ると、私も経営のバトンを渡す日をずっと待ちわびていたのかもしれません。父の思いに応えるべく尽力した結果、当社は年商百七十億円、従業員五百名を擁する組織に成長しました。

試練といえば、平成元年に本社工場を移転した当初、生産

環境の変化からお客様の求める高度な品質要求になかなか対応できなかったこと。また、リーマン・ショックの時に一時生産停止を余儀なくされたこともありました。しかしそれが、この難局を全社一丸乗り切ることができたのは、「和と実行」というDNAが会社にしっかりと根づいていたからに他なりません。私はそのために二十年以上にわたり、毎月の給料袋に全社員に宛てたメッセージを発信し続けてきました。

十四年前に創業五十周年の節目を迎えた時、私はこのDNAの一層の浸透を図るために、「確かな技術と磨かれた心で社会に貢献」という新しい経営理念を掲げました。私は今後もこの理念を社員に語り継ぎ、社員とともに人間性を磨き、社会を通じて社会に貢献する百年企業へ邁進してまいります。

取材・執筆 / 敦賀編集部



自動車用オートマティックトランクミッシュション部品の切削加工・組付各種試作品、小ロット品の精密砂型鋳造・切削加工

社頭の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

2015.5
No.261

「報連相」のない部下は育てようがない。その上司はやがて「不安」になり、最悪は「不信」になってしまいます。

また、「報連相」は『フェイストーク』が基本です。メールではダメです。

『フェイストーク』は、イナテックの企業理念の基本となるものです。

『フェイストーク』は、『業務日報』がありますが、あれは、あくまで「日報」であって「報連相」ではありません。勘違いしないでください。

最後に、「報連相」は部下から上司に行つむのです。

「報連相」は大変重要な仕事です。
これがその人が「できる人」か「切れる人」かが決まると言つても過言ではありません。

上司も「なぜ、部下が何をあえ」といは行けません。

「なぜ」といふのは、「の報連相」で判断でき

ます。

かく、部下の能力もわかります。

何がわかるので、何がわからないのか。そして、何を隠しておけば、その部下は育つのか。

せめて、毎年のカードの「最高」です。

ゆすり合う心

幸福とは

子ぶる前のメッセージにも書かせていただいたが、最近また「この、ゆすり合う心」が氣にかかるようになりました。

車の割り込み

地下鉄や電車など、また降りる人がいるのに、我先にと乗ってくる人。

心が乾いてきているせいでしょうか。相手の方の気持ちは理解しない心」がなくなりたくないからでしょうか。少しゆとりを持ってゆづります。

あくまどく気持ちは良いことがおわかりいただけます。

たまり」になってしまつことは、あまり美しいものではないといつていいです。ゆするタイミングで、いうのは難しいですが、「遠慮のかたまり」にならないよう、ゆすり合う心、を気持ち良く使いこなしましょう。

かず

「報連相」は大変重要な仕事です。

これがその人が「できる人」か「切れる人」かが決まると言つても過言ではありません。

上司も「なぜ、部下が何をあえ」といは行けません。

「なぜ」といふのは、「の報連相」で判断でき

ます。

かく、部下の能力もわかります。

何がわかるので、何がわからないのか。そして、何を隠しておけば、その部下は育つのか。

せめて、毎年のカードの「最高」です。

ゆすり合う心

幸福とは

致和のOの年の中旬に載つてきました(アラ
ン)人生観を語ませてください。他
種にならなかったのです。

世界の三大幸福論の一つに収められるアランの『幸福論』に、幸福への指針が示されています。

「幸福になりたい」と思つたら、そのために努力しなければならない。無関心な傍観者の態度を決め込んで、ただ扉を開いて幸福が入ってくるようにしているだけでは、入ってくるのは悲しみでしかない

「幸福は行動のなかにしかない」

「幸福はいつもわれわれの手から逃げていく」といわれている。人からもらう幸福については、「それは正しい」「人からもらう幸福などまったく存在しないからだ。しかし自分でつくる幸福」というものは、決してだまらない。それは「学ぶ」とだから。そして人はいつも学んでいる。知ることが多くは多いほど学ぶ」ともますます多くのものだ

「幸福は与えられるものではなく自分の意志と行動によつてつくりだすものである」

さあ皆さん、自分で、自分から行動しましょう。こうすれば幸福を作り出せます。

木鶴同好会

2015年3月のイナテック社員さんの木鶴感想文をご紹介いたします。

『データはちがえども、仕事にどう生かすか』ということを具体的に聞くことで、その方が

どんな業務にたずさわっているかや、どんな苦労があるのかを垣間見る立事ができ、それが私にとって、とても新鮮で興味深い事でした。の短時間では全然足りませんでした。同じ会社でそれぞれの役割があり、仲間であるのに知らない人や知らないことがたくさんあります。これからも木鶴会に参加し、会社や仲間のことを知り、知識を深めていこうと決めました。』

二回

色慾火熾、而一念及病時、便興似寒灰。名利俗甘、而一想到死地、便味如嚼蠅。故人常憂死患病、亦可消幻樂而長道心。

色欲は火のじとく熾んなるも、而も一念、病時に及べば、便ち興は寒灰に似たり。名利は俗のじとく甘きも、而も一想、死地に到れば、便ち味は嚼蠅の如し。故に人常に死を憂え病を慮らば、また幻樂を消して道心を長すべし。

一 痘灰——火の消えた灰。一 想——ひとたび思い出す。一 死地——死ぬとき。一 痘瘍——ろうをかむ。殊第ないとえ。一 幻樂——口のよくな行ない。色欲名利をさす。「萬」は、しかざ。

色欲は火のように燃えきるものであるが、その時、ひとたび病氣のときのことを思い浮かべたならば、たちまちその欲望も興さめて、冷えた灰のようになるであろう。また、名利はあめのようないものであるが、その時、ひとたび死ぬときのことを思い浮かべたならば、たちまち、その欲望も興さめて、ろうをかむように味気なくなるであろう。そこで人間としては、常に死ぬときのことを思い、病氣のときのことを忘れなかつたならば、色欲名利のとき仮幻のしわざに感わされることもなく、求道の心を持続することができる。



社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック
代表取締役社長 稲垣 良次
2015.4
No.260

イチロー選手が、日本通算四〇〇〇本安打を達成した時、

『小さなことを積み重ねる』ことが、とんでもないところへ行くただ一つの道』と言つていました。道を極めた人の言葉は味わい深いものがあります。新入社員諸君！ いつしょに頑張つていきましょう。

“新入社員諸君”

入社おめでとうございます。みなさんは学生生活とも別れを告げ、社会人としてのスタートを切ったわけです。

まず始めにしなければならないことは、ここ

まで育てていただいた両親に感謝することです。両親のおかげで今ここにあなたたちの生があり、たくさんの方々を乗り越えてここまで育てていただいたことに「ありがとうございます」と声を發してお礼を言つて下さい。

イナテックに入社した新入社員諸君に言いたいことは、『与えられた仕事を全力で一所懸命行う。そして周りの人たちが感動するような行動をする。』ということです。

それらを改善し、故障の原因を取り去ることなのです。したがつて、『おそうじ』は仕事なのです。

“おそうじ”は仕事

イナテックでは毎朝二十分間清掃を全員で行つております。

お蔭様で業績は好調で、お客様からの発注量が増えて来ているラインが多くなってきました。

忙しいからといってTPM活動や整理・整頓に手を抜く人がいます。『おそうじ』と同じです。整理・整頓を常に行つていないと、

さがすムダ

見つからないからもう一度作るムダ

手順を間違えるムダ

旧版で仕事をして会社を潰してしまう大失敗

は仕事なのです。忙しい時間だからこそ、お

そうじ』を通して、機械に手を入れるのです。

まさしく『清掃は点検なり』なのです。

なぜここにボルトが落ちているのか

なぜここに油がこぼれているのか

なぜここに切粉が飛んでいるのか

TPM(整理整頓)も仕事です。

「イナテック木鶴同好会」

イナテック木鶴同好会が6月3日・4日にキックオフを行います。

誰でも(正社員・契約・派遣・シルバーさんも)参加できます。

毎週木曜日1時間で行います。イナテック社内の人と『教知』のテーマを議題としてフレートークをしています。

ここで、参加者の感想を一部紹介させていただきます。

グエン・ヴァン・ヒュー君

『守田さんと長岡さんの話を読んで人の努力は限りがありません。守田さんは六九歳から走り始め、長岡さんは八十才から水泳を始め世界新記録を達成しました』など

を考えると、何歳でも夢を持つて一生懸命頑張れば成功するはずです。

仕事に関しては、若い人は頭が早く、年を取った人は2倍時間がかかりますが成功することができます。ようするに年齢のせいではなく自分のせいなんです。もしやりたい事が

あれば何歳でも遅くない。自分の未来は自分で広きます。』(原文のまま)

早川次長さん

『苦は楽のため、楽は苦のため』の話をした際、平野さん、内野さんの波乱万丈の人生を聞かせてもらい、自分の日々平凡の人生が薄っぺらく感じた。特に内野さんは、今まで家庭で色々なことがあり、つらいことがたくさんあったが

皆さんお説き合わせの上、参加して下さい。

二三

松潤透、挾杖獨行、立處、雲生破衲。竹窓下、枕書高臥、覺時、月侵寒飄。

「松潤透の辺、杖を携えて獨行すれば、立つ處、雲は破衲^{ハリナ}に生す。竹窓の下、書を枕として高臥すれば、覺むる時、月は寒飄^{ムカシ}を侵す。」

*「漫」——内閣文庫本「漫」に作る。

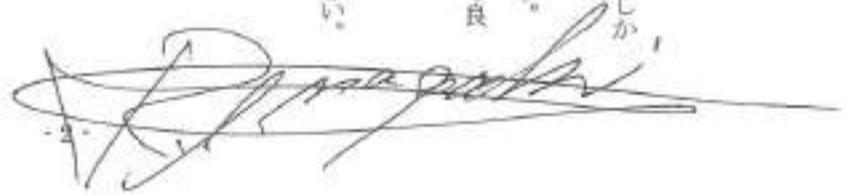
「松潤——松の茂る谷間の川。ニ 破衲——破れ衣。「衲」は僧衣。ニ 寒飄——粗末な敷物。破れだらみ。顛命頑張れば成功するはずです。

松の茂った谷間の川のあたりを、杖を引いて独り散歩すると、立ち止まつたところでは、白雲が破れてもにまつわり湧く。また、竹の茂った窓のもとで、書物を枕にして安らかに眠ると、ことになります。よしするに年齢のせいではなく自分のせいなんです。もしやりたい事が

「今は幸せです」と言っていたことがうれしかった』

両名ともなんとすばらしい感想でしょ?』

『のよろづフリートークが木鶴同好会の良さなのです。



社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

2015.3
No.259

ですから是非、変化（職制変更）の意を理解していただき、強くなろてください。

致知特集「未来をひらく。」によると、未来をひらくためにはもう一つ学ぶべき条件があるそうです。それは、ローマ帝国が滅亡した理由にヒントがあります。

何世紀にもわたってヨーロッパを治めてきた大ローマはなぜ衰退したのでしょうか。

ローマの年間休日は百五十九日あつた（現在のイナテックは有給を入れて百四十日、時短をすることで増える傾向にある）といいます。そのうち無料の見世物閑逛日数は九十三日間あつたそうです。次第にその休日が増え二百日となり、建国時の勤勉・質実の精神はどうかへいつてしましました。

三義ケミカルホールディングスの小林社長は「組織が変わらない」とは「死」を意味します」と真顔になりました。

「変化に挑む精神を忘れない」とおっしゃっています。

また、致知の特集には会社が衰退する理由の第一に「傲慢」をあげています。

自ら培つた成功譚にあぐらをかく時に企業（イナテック）は崩壊します。

また、個人の運命も同じで、傲慢になつた時はその人の足をすくう」といわれています。

人事異動の季節

イナテックはこの3月・4月は人事異動の時期です。

ローマ国民は働くなくなり（現日本は生活保護費増大、医療費、学教材、給食の無料、補助金、有給促進などの諸問題があります）。防衛は外国人にまかせ（現日本はアメリカに守つてもらっています）、そして国全体が堕落してしまいました（現日本は平和ボケしています）。

この三つの悪循環（休日増、労働時間短縮、他者による自國防衛）によつてローマは衰退し、滅亡したといわれています。

私は今の日本国の進んでいる方向はローマ帝国と同じように思えてなりません。もう一度日本国民教育を徹底し、一所懸命働く国民性を甦らせる必要があると思います。そして自分の国、自分の会社、自分の家族や家庭が守れる、明るく元気な日本国民なりましょう。ひとりひとりが「守つてもらう」ではなく、「守る」という確固たる責任を担う世界を築きあげ、その世界のリーダーにならねばならないと思います。

イナテック100年企業をめざして

愛知県には、百年以上続いている企業が四十一社あるそうです。イナテックも二〇〇五年には一〇〇周年を迎えます。

私も今までそんな事考えたこともなかつたのですが、このように「未来予想図」を描くと、この日でイナテック100周年を必ず迎え、孫のイナテック社長就任を見届ける覚悟がわいてきました。

私の未来予想図では、二〇三〇年にはTPMワールドクラス特別賞を受賞し、二〇三一年のイナテック八十年を迎える。

そして、一〇五年には再度TPMワールドクラス特別賞を受賞し、一〇五一年のイナテック一〇〇周年を迎えます。イナテック四代目社長の就任祝が一〇〇周年と同じ時期なのです。

その時には（）の会社にも負けない厳強な基礎を持つイナテックが出来上がっているはずだ。

（政知2015年2月号特集、未来をひらく。より）

時代の潮流に流されず、その時代、その時代に深く根を張り未来をひらいてきた企業には、どういう特徴があるのか。

老舗を研究してきた田中真澄氏は、老舗に共通する精神を二つ挙げている。

「は、「地味に」ゴソゴソ泥臭く」

「は、「おれがおれのが（我）」をすべて、おかげおかげの（げ（下））で生きる」

また、ショームズ・ヨーリー・ボラスは

長年にわたり素晴らしい業績をあげてきた会社が衰退する理由の第一に「傲慢（うまん）」をあげている。日々培った成功譜にあぐらをかく時に企業は崩壊する、という。

イナテックも、TPMを地道にコツコツ泥臭く

実践し基礎を築き、社員やその家族のお蔭、お客様のお蔭、地域の人たちのお蔭と感謝の気持ちを忘れずに生きていくことができれば、イナテック一〇〇周年も夢ではなく、必ず実現できること確信しています。

テクノロジーの社会貢献であると私は考えます。

それを社員の皆さんに御提供することがイナテックの社会貢献であると私は考えます。

一〇五一年のイナテック一〇〇周年を達成し、みなさんと美酒を味わいたく思います。

どうか社員の皆さん、このイナテックのロードマップを「自身のために使ってください。」とのチャレンジを生かし、TPM・TPS・TQMのプロになろしてください。

二二一

趨炎附勢之禍、甚惨亦甚速。棲恬守逸之味、最淡亦最長。

炎に趨り勢に付くの禍は、甚だ惨にしてまた甚だ速やかなり。恬に趨み逸を守るの味わいは、最も淡にしてまた最も長し。

一炎に趨り——権力のはなはだ強い者に付き従う。柳宗元の文に「吾、今の人々に交わる者を観るに、炎にして付き、寒にして棄て、よく情の為に類する者あること鮮なし」（宋清伝）とある。「炎」は権力の強いことにたとえた。二恬に趨み——心の安らかさを住み家とする。「恬」は安らか、静か。三逸を守る——気ままな生活態度を守る。「逸」は放つ、楽しむ。

権力の強い者に従い、勢力の盛んな者に付くという人生態度のわざわいは、（権勢の座から失脚したとき、当然であるが）、非常に悲惨なものであり、またその報いも非常に早い。（これに反し）、心の安らかさを住み家とし、気楽な生活を守るという人生態度の味わいは、（一時的な濃厚さはないが）、きわめて淡白であり、またその楽しみも最も永続するものである。



社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック
代表取締役社長 稲垣 良次
2015.2
No.258

その状態を少しでも改善したいと思いま
た。

『育』という言葉には、『教える側』と『教えら
れる側』が必ず存在致します。

教える側(上司・教育係)は本当に教えられ
る側のレベルに合った考え方であつただろうか、
と内省していただきたいと思っております。今

「一〇一五年の思い『育』」

私は、この「一〇一五年のイナテックへの思いに
『育』」という言葉がふさわしいと思いました。
お客様の大増産を前にして、それを満足して
立ち上げるには、やはり『人』が重要であると
考えたからです。

それぞれの階層が次のポジションをめざして
教育を受けなければならないと考えております。
今まで、新しいポジションについてから後追
いで教育していました。中途半端な状態で満足
に仕事を教えていないのに仕事をお願いしてい
たのが実態です。

イナテックの企業理念で申しています。『真剣
勝負』と『一所懸命』です。ぜひ今年は『育』元

年のつもりで明るく元気よく頑張りましょう。

「AW協力会新年交札会会長挨拶」

私はAW協力会会長を仰せつかっております。
「一〇一五年一月八日にAW役員の皆様、
AW協力会の皆様(約二百名)の前で挨拶
をさせて頂いたもの一部を紹介させていただ
きます。

私はAW協力会会長を仰せつかっております。
「(前略)詩人の坂村真民先生は、
「新しい年を迎えるには、新しい心構えがな
くてはならぬ。決してただ漫然と迎えてはな
らぬ。」

とおっしゃいました。私(稻垣)が新年を迎
えて思いますことは、「逆境にあって悲觀せず順
境にあって慢心せず」という格言です。

これは我々トップ自らが現場に行つて現場の
人と話をし、現場をしつかり見て、今やるべき
ことに精々と取組んでいく」と思っています。

「育てる側」と「育む側」の両輪で始めて効
果的で有効な教育が成立するものと考えてお
ります。

安全第一・品質最優先という言葉を、我々としては壊れたコードのように、同じことを何度も繰り返して社員の方々に伝えなければいけないと思います。

「また同じことを言っているな」と思われるくらい言い続ければ、社員の意識が変わり、行動に表れてくることと考えます。

今一度『安全第一・品質最優先』を徹底して参ります。

：（後文略）

「有言実行」自分のこととしての一年頑張りますので、よろしくお願い致します。

『いつか』なんて来ない

家事セラピスト山田江美

一一

今我々は『トヨタの片付け』を皆さんに勉強していく感じであります。そして、実行しようとしています。
物に執着せずに、何かを手放す、手離す。と考えると少しは気が楽になるものです。そんな山田江美さんのコラムを紹介します。

片付けるとき、「いる、いるない」を分けるとき「いる」と決めて残すモノは「いつ使うから」残す一と決めると、とてもすつきり感が味わえるようになります。

例えばビデオテープ。もう家にはビデオテックはない。捨てようか。DVDに移し替えようか…。
もし移し替えるなら、それはいつ？
そしてそれをいつ見る？…というように、残すのであれば使うことを前提に。
「いつ」と決めてもすぐに行動できなければ、それは今の自分にはもう必要ないという目安になります。

今年は2020を徹底する年でもあります。一ヶ月、半年、一年と区切り「手離そう」ではありませんか。買い物過ぎ、取り過ぎのような失敗を繰り返さないことが大切です。
さあ、手離すとすつきりますよ。再出発しましよう。

片付けるとき、「いる、いるない」を分けるとき「いる」と決めて残すモノは「いつ使うから」残す一と決めると、とてもすつきり感が味わえるようになります。

例えばビデオテープ。もう家にはビデオテックはない。捨てようか。DVDに移し替えようか…。
「いつか」なんて来ない

そして、決めた行動を実行すると気持ちもすつきりし、モノの価値も実感できます。
更には大切にしたいと思つたり、満足すれば手放す」ともできるでしょう。

都來眼前事、知足者仙境、不知足者凡境、總出世上因、善用者生機、不善用者殺機。
都て眼前に來るの事は、足ることを知る者は仙境にして、足ることを知らざる者には凡境なり。總て世上に出でるの因は、善く用うる者には生機にして、善く用いざる者には殺機なり。
一眼前に來たるの事——日前に差し迫って來るものごと。衣食住など。二 世上に出でるの因——世の中現われるものごとの因縁。「因」は因縁。因と縁が和合してものごとを生ずる。三 生機——生かす働き。

すべて目前に差し迫って來るものごとについては、満足することを知つてゐる者にとっては理想郷として映るが、満足することを知らない者にとっては俗世間として見える。また、すべて世の中に現われるものごとの因縁については、これを善用する者にとっては万物を生かす働きをするが、これを善用しない者にとっては万物を殺す働きをするものである。

社員の皆様へのメッセージ

幸いにもW様のイナテックに対する印象は「まじめ、一所懸命」という評価ですので、いち早く結果を出すことが大切です。皆さんの御協力をお願いいたします。

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣 良次

2015.1
No.257

同じことを言い続ける

“あけましておめでとうございます”

二〇一五年の新年にあたり思うことは、月刊致知十一月号『稻盛和夫に学んだ』と、いうテーマの森田直行会員の記事です。

昨年は、社員の皆様、御家族の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。皆様の努力のおかげで本年度計画のマスター・プラン通りに実績を上げていただいている。本当にありがとうございます。

『責任者』というのは壊れたレコードのように同じことを何度も繰り返して下の者に伝えなければならない。

『何度も同じことを言わせるんだ』

伊藤さんは今まで漢字が難しくて本も読めなかつたそうですが、今回のイナテック木鶴同好会に出席するにあたり、御自分でボルトガル・日本語訳の辞書を使って、漢字にすべてのひらがなを振り、何と六時間もかけて今回のテーマを予習されました。私も大変びっくりして伊藤さんの努力を称賛いたしました。

また、伊藤さんは、今まで漢字を調べた事は初めてだったようで、漢字の意味の深さを面白く思い、楽しくなってきた。また次回も出席して皆さんと話し合いたい」と言われました。

高瀬さんも「今までの人生の中で皆さんに自分の思いを聞いていたいた事がなかつたが、今

“感動したイナテック木鶴同好会”

去る、二〇一四年十一月四日のイナテック木鶴同好会での出来事です。

その日は五時ごろで二十人くらいが参加しました。新入社員の八木さん、利治さん、児玉さん、日系ブラジル人の伊藤さん、経営管理課の高瀬さん、初参加の一課の山下さんなど、さばらしいメンバーでのイナテック木鶴同好会でした。

伊藤さんは今まで漢字が難しくて本も読めなかつたそうですが、今回のイナテック木鶴同好会に出席するにあたり、御自分でボルトガル・日本語訳の辞書を使って、漢字にすべてのひらがなを振り、何と六時間もかけて今回のテーマを予習されました。私も大変びっくりして伊藤さんの努力を称賛いたしました。

また、伊藤さんは、今まで漢字を調べた事は初めてだったようで、漢字の意味の深さを面白く思い、楽しくなってきた。また次回も出席して皆さんと話し合いたい」と言われました。

高瀬さんも「今までの人生の中で皆さんに自分の思いを聞いていたいた事がなかつたが、今

回音さんとお話しできて大変うれしく思い、本
鶴同好会に参加できてよかったです」と感想を言つ
ていただけました。

新入社員の児玉さんも「この木鶴同好会は
『出会い』です。色々な社員の方の考え方、思
いなどお話を聞いて、この出会いに感謝します」との
コメントをしたときました。

様々な立場の社員たちが懇親を結んで、「
やかに意見を言い合える」の場を見た。私はま
るで『出会い』の花が咲いてきたようを感じま
した。これぞまさに私が理想としている会社
です。

私もコメントを述べた時、想いが胸に上りてき
て、うれしくて声になりませんでした。『経営
をさせたい』といつてよかったですと身震いがした
瞬間でした。

イナテックは、すばらしい会社に、誰もが集
える理想的な会社になれると信じています。

一〇一五年も、壊れたピヨード。のように一
所懸命語り続けますので、宜しくお願ひをいた
します。本年も宜しくお願ひいたします。

二〇

植え又換、裁花種竹、鐵交繩鳥有先生、忘無可忘、焚香煮茗、總不問白衣童子。

これを換してまた換し、花を栽え竹を種えて、總く鳥有先生に交換す。忘るべきなきを忘れ、
香を焚き茗を煮て、總て白衣の童子に問わす。

「これを換……」——知能を減らした上にも減らす。老子に「學を為せば日を益し、道を為せば日に損す。
これを損して又換し、以て無為に至る。無為にして為さざるなし」(第四十八章)とあるによる。「總く
……交換す——すべて……に還す。」鳥有先生——「鳥有」は「ひづくんそあらんや」で、無のこと。
鳥有先生は司馬相如の子雲賦に見える豪傑の人物。——白衣の童子——陶淵明の故事情によつて書く。鳥有
の先生に対し、ここには童子と称した。太宰御覽卷九九六に「陶淵明、嘗て九月九日に酒なし。菊の叢の
中に出で、摘みて把に翫せ、其の側に坐す。久しくして一白衣の人を望見し、至れば乃ち王弘の酒を送る
なり。すなわち就いて酌む」(後晉陽秋)とある。

知能を減らした上にも減らして、ただ、花を植えたり竹を植えたりして、すっかり鳥有先生に
お返しして無の境地に入る。そして、「忘れなければならぬこともない」ということさえ忘れて
しまって、ただ、香をたき茶を入れたりして、酒を勧ってくれる白衣の童子が来なくとも、全く
苦にはしない。

